八重瀬町・琉球大学 JST SOLVE for SDGs プロジェクト　ニュースレター＃４

やえせのみずだより

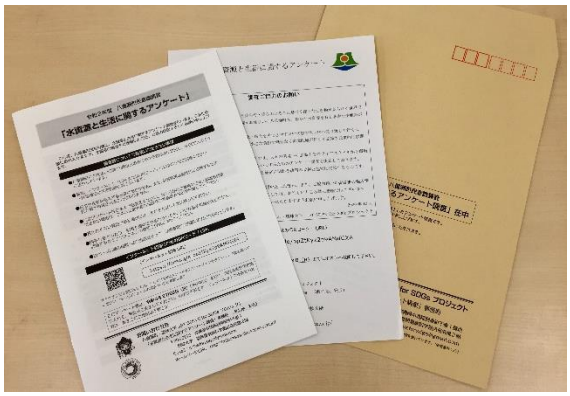
2021 年 10 月

アンケートにご回答いただきありがとうございました！

執筆担当：渡久地 朝央　先生
（沖縄国際大学経済学部）
C 班/ 経済効果・環境意識

2021 年 1 月下旬から 2 月にかけて、八重瀬町の皆様に「水資源と生活に関するアンケート」にご回答していただきました（9000 件配布、2597 件回答、回収率 28.9%）。アンケートでは八重瀬町での暮らしや、生活環境において重要な水道の管理方法や水源である河川や地下ダムに関する意識などについてお聞きしました。沢山のご回答はこれからの八重瀬町のための施策や将来の水資源維持のための貴重なご意見として活用させていただきます。

今回の「やえせのみずだより」ではご回答の一部を用いて、八重瀬町の皆さまの環境意識と行動についてご紹介させていただきます。



八重瀬町の住民の方の中から無作為に抽出した 9000 名の皆様にアンケートを送付させていただきました。

八重瀬町の北側は南風原町に隣接し、南側は太平洋を臨む豊かな立地にあります。また、農業を支える慶座地下ダムや豊かな地下水を有します。

同じ町内でも居住地区によって環境の意識は違うのでしょうか？

そこで地下ダム流域地区とそれ以外の地区に区別して改めてアンケートを見てみました。

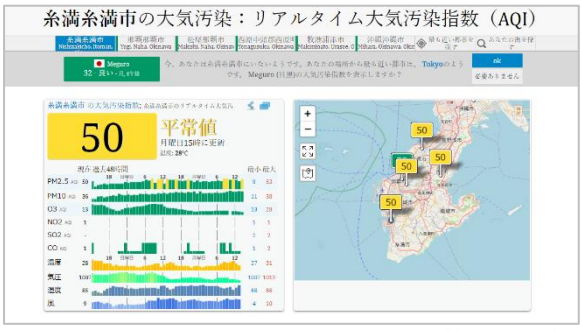
都市化しつつある北側の地区と農漁業が盛んで地下ダムを有する南側の地区で、どんな意識変化があるのでしょう。

八重瀬町にお住まいの皆様は、「八重瀬の環境」の何が一番良いと感じているでしょうか。

1. 空気の清浄さ
2. 海のきれいさ
3. 森林の豊かさ

皆さんが良いと思う環境第１位は「空気の清浄さ」でした。
沖縄の大気汚染指数は全国的にも低くて綺麗だと評価されています。
八重瀬町は特に綺麗なのかもしれませんね。

世界の大気汚染度指数（AQI）はインターネットで計測値がみられます。気になったら調べてみましょう。
（八重瀬町から最も近い計測地は糸満市です。）



出典：https://waqi.info/ja

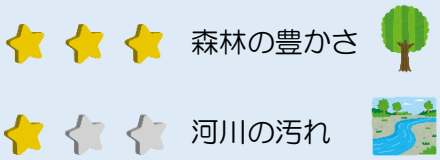
図１　地下ダム流域による区域分け

詳しく調べるため、皆さまの意見を総合得点として集約して計算しました。
八重瀬町の環境の最高点の１番と最低点の１番はなんだったでしょうか。

非地下ダム流域区の環境の最高点と最低点

八重瀬町北側の地区の皆さんの環境１位は「森林の豊かさ」でした。
全体で３位でしたが順位を上げました。
きっと「森林の豊かさ」を２番目や３番目に良いと回答した人が多かったのですね。

地下ダム流域区の環境の最高点と最低点



南側の地区の皆さんの環境１位も「森林の豊かさ」でした。
「空気の清浄さ」は「森林の豊かさ」と関係があるのかもしれません。

八重瀬町の皆さんが最も良いと感じているのは「空気の清浄さ」が一位でしたが、総合得点の計算方法では「森林の豊かさ」が高く評価され、地下ダム流域かどうかで回答に差はありませんでした。八重瀬町の皆さんが思う「八重瀬の環境」の対象は同じなのですね。

ここで低い評価を出した「河川の汚れ」が気になります。気にしている環境悪化である「河川の汚れ」に対して、八重瀬町の皆さんに「環境のために何か行動していますか？」とアンケートしましたので、その結果もみてみましょう。

非地下ダム流域区の住民の環境行動

八重瀬町の北側の皆さんが日常でおこなっている環境のための行動は、「清掃活動」でした。
「清掃活動」は町内を綺麗にする素敵な行動です。でも、「油や食べカスを排水口から流さない」という習慣への意識は低い結果が出ました。

地下ダム流域区の住民の環境行動

南側の皆さんが日常でおこなっている環境のための行動は、「ゴミの量を減らす」と「節電」、「節水」でした。
環境のための行動であり、節約にもなるというしっかりさんな行動がみられました。

生活排水について私たちができること

生活排水とは、台所、トイレ、風呂、洗濯などの日常生活からの排水のことです。私たちが利用する水は川や海を通って雨となり暮らしを循環しているので、川や海の水を汚さないためには、「汚れた水をそのまま流さない生活」を心がけることが大事です。例えばマヨネーズ大さじ１杯を台所からそのまま流してしまうと、魚が住める水質まで戻すにはバスタブ（300L）13 杯の水が必要だそうです。環境省の『生活排水読本』を WEB で検索すると、日常生活にちょっとした手間をかけるだけの「川や海にやさしい暮らし」のヒントがたくさん載っています。食器を洗う前に軽くふきとる、米のとぎ汁は植木の水やりに、トイレやお風呂は洗剤を減らしてこまめに掃除、などなどすぐに出来そうなことばかりですよね！

【参考】環境省 HP：http://www.env.go.jp/water/seikatsu/index.html

【発行】八重瀬町・琉球大学 JST SOLVE for SDGs　プロジェクト事務局
〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原１
琉球大学亜熱帯島嶼科学拠点研究棟　担当：安元
Tel: 098-895-9131（平日 13:00-16:00/ 会議やイベント等で離席することもあります。ご了承ください。）
Email: solveforsdgs@gmail.com
ホームページ：http://mizunowa.skr.u-ryukyu.ac.jp/